

なかしゅんべつ

2009

9

No.380

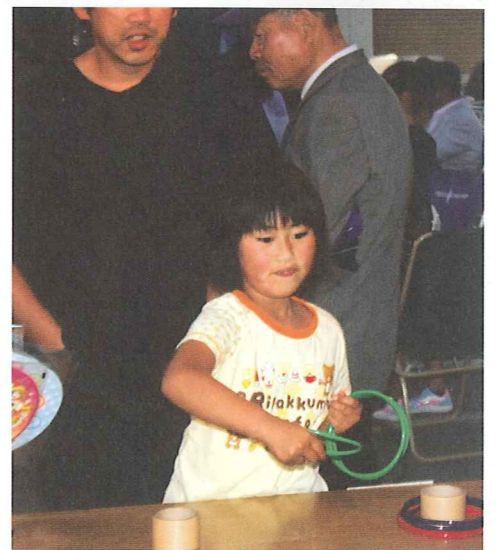


第12回 宵の市

恒例となりました「宵の市」が今年は8月5日に開催されました。
天候にも恵まれお年寄りから子供まで多くの人達が短い夏を楽しみました。



夏の風物詩、 つかのまの休息を



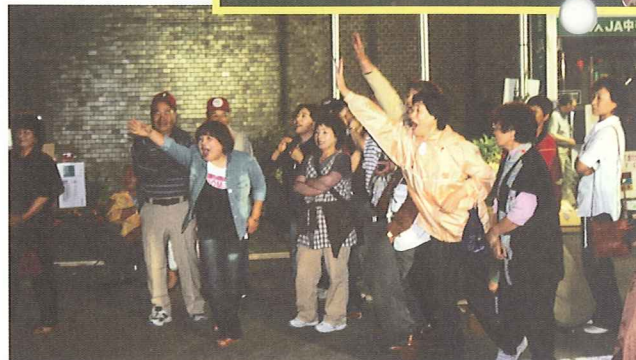
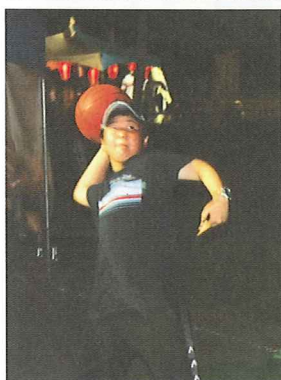
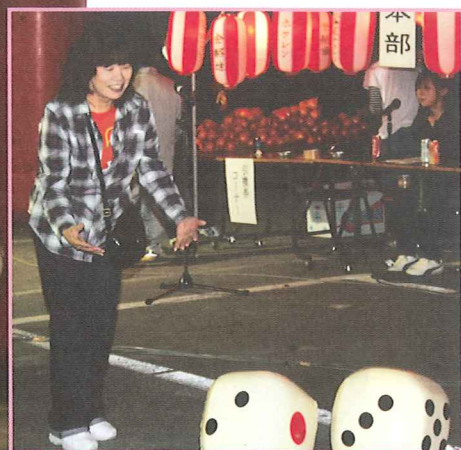
去る8月5日、毎年恒例となっており今年で12回目を迎えた「宵の市」が当農協前にて開催されました。

当日は、心配された雨も降ること無く天候にも恵まれる中、開催されました。例年、組合員の皆様や地域の方々が集い盛大に開催されており「宵の市」も、今年で12回目を迎え会場には多くの来場者で賑わいを見せておりました。

会場には職員によるヨーヨーすくいや射的などの出店が並び、多くの子ども達で賑わっておりました。射的コーナーでは、狙いさだめた景品を見事ゲットし、満面の笑みを浮かべている子どもの姿が印象的でした

また、カレーライスや焼きそば、焼き鳥など種類豊富な食べ物も販売され、こちらは大人から子どもまで「行列ができる店」のように大人気！

大人の方はビールを美味しそうに飲みほし、地域の仲間たちと酔いがまわるほどに話しに花が咲き、日頃の農作業などで多忙を極めている中でのつかの間のストレス解消と休憩時間になったのではないのでしょうか。会場が大いに賑わいを見せてる中、ステージ上では、男性、女性の部に別れての腕相撲大会が開催されました。会場より参加者を募つての開催となり、多くの腕自慢の方々が参加し、白熱した試合にしている観客の方々もハラハラドキドキとい



った様子で、会場からは参加者へ多くの声援が送られておりました。

また、青年部では今年も牛乳・コーヒー牛乳の販売を実施し、こちらも大盛況でした。例年、子ども達に大変人気のあるモデルカウによる搾乳体験コーナーも設置され、多くの子ども達で賑わいを見せており、体験する子ども達からは、「本物の牛みたい!!」、「面白い!」などと感嘆し何度も挑戦する子ども達で大賑わいでした。

多くの商品が出品されたオークション大会では、次々に出てくる商品に会場からかけ声が飛び交い、一気にヒートアップ。皆さんお目当ての品を定め、威勢のいい声で次々と落札されて行きました。

「宵の市」もいよいよ終盤に入り、皆さんお待ちかねの抽選会へと突入。豪華景品が当たるとあって、皆さんお手元の抽選券の番号を見る目も真剣そのもの。ステージ上で番号が発表されるたびに会場中がどよめき、一喜一憂! 見事当たった方は大興奮、笑顔いっぱい豪華景品を受け取っていました。

あっという間に終了の時間となってしまうましたが、会場を訪れた皆さんにとつてつかの間の休息となっていただければ幸いと思います。

豊原開拓記念祭



地域がひとつになって
活気に満ちた一日。



去る8月20日、豊原地区にて豊原開拓記念祭が盛大に行われました。当日は、あいにくの曇り空でしたが、保育園児、小学校の生徒、地域の方々による神輿担ぎが行われ「ワッショイ!ワッショイ!」の大きな掛け声とともに床丹第二神社から豊原小学校までの区間を歩きました。小さな子供たちも大人に負けじと大きな掛け声で神輿を担ぎました。

一年に一度の地域を上げてのお祭という事もあり、楽しみにしていた大勢の皆さんが集い賑わいを見せていました。また、会場となりました旧豊原小学校体育館ではご馳走をいただきながら、お互いの近況や仕事の事、子供の話しなど話に花が咲き、また、ステージ上では、子供達による勇壮な太鼓の演奏、地域の人達による合唱や踊り、楽器演奏など多彩な催しに拍手喝采でした。飲んで食べて楽しんで、地域が一つになりおおいに盛り上がりを見せました。皆さん仕事が終わってからの練習、本当にご苦労さまでした。子供達から大人の方まで素晴らしい発表でした。

大人から子供まで集い、活気に満ちた最高の一日となりました。



美原権現祭



みんなが笑顔に溢れ、力を合わせて楽しみました。

美原社務所前において8月20日、美原権現祭が行われました。

あいにくの曇り空の中、子ども達は神輿をみんなで担ぎ、「ワッショイ、ワッショイ」の掛け声とともに練り歩きました。神輿を担ぐ子ども達の姿は、力強く、可愛らしく、沿道の父母の皆さんも我子の勇ましい姿を撮っておこうとカメラ片手に声援を送っていました。

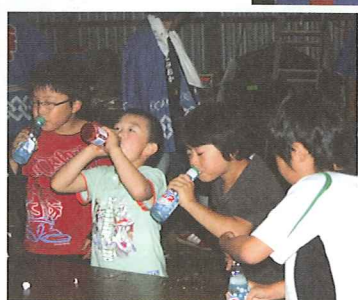
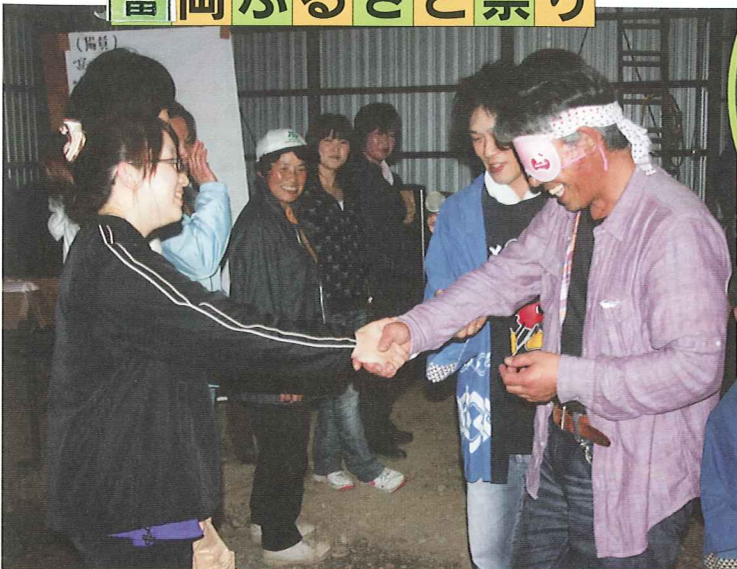
また、旧美原小学校グランドにて運動会も開催され、親子揃って地域が一丸となって競技に参加されました。会場ではパン食い競争や〇×クイズなどが行われ、お年寄りから子供まで皆さん一緒になって楽しみました。

運動会終了後は、お腹もちょうど減り美味しい焼肉に舌鼓。焼肉を囲みながら皆さん話に花が咲き、ステージ上では美原鼓動太鼓の迫力ある演奏、踊りなどが披露され会場の盛り上がりは更にまし、気分が乗ったところで、日頃より鍛えた自慢の喉を披露する方々もいて、皆さん大いに楽しまれた一日だった事でしょう。地域の人達が集まり、力を合わせ一つのことをするとお互いに信頼、親交も深まり強い絆で結ばれ、地域が力強くなっていくのではないのでしょうか。皆さん大変お疲れさまでした。



富岡ふるさと祭り

恒例のゲーム大会に大爆笑！
地域が一つになって楽しみました。



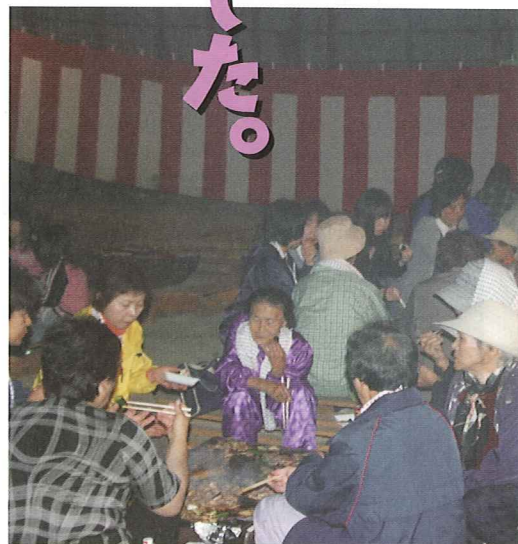
富岡地区の恒例であります富岡ふるさと祭りが8月17日に盛大に行われました。

今年は、あいにくの空模様であり、場所を富岡堆肥センターへ変更となり、屋内での開催となりました。

会場には富岡地区の方々が年に一度の楽しみにしていたお祭りに次から次へと集まり、焼肉を囲んで隣近所や地域の仲間達と談笑。会場ではビールを飲みながら、ほろ酔い気分になったところで、皆さんお待ちかね毎年恒例となりましたゲーム大会を開催。「メジャー引き伸ばしゲーム」や、「ラムネ、チューハイの早飲み競争」などが行われ、酔いも手伝って参加した方は少々ハイテンション気味。でも皆さんゲームには真剣なのですが真剣になればなるほど会場からは笑いがおこり、いつしか大爆笑！。豪華賞品を手に入れ参加された皆さん大満足。

最後に餅とお菓子などを詰め合わせた袋を一緒に撒き、会場では餅などを夢中になって拾う人たちが大賑わい。

今年は雨天のため屋内での開催となり毎年祭りの最後に行われています仮装盆踊りは、中止となってしまいましたが、来年は是非、天候に恵まれ屋外で開催されることを願っております。企画、実行された役員の方々の皆さん、本当にお疲れさまでした。皆さんの気持ちが一つになり絆をさらに強めたのではないのでしょうか。



開拓記念碑修復完成修祓式



美原地区開基50周年を記念し開拓記念碑を修復

去る8月15日、美原開拓記念碑御前において、開拓記念碑修復完成修祓式が行われました。

美原地区開基50周年の節目を迎えるにあたり、周年事業として美原連合町内会（会長・売場利國）が、美原地区開基50周年記念事業実行委員会（委員長・兼松幸裕）を設立し、いくつかの事業を展開している中、

その先陣をきって修祓式が執り行われました。

今年の夏は、長雨が続いておりましたが、当日は久々の好天に恵まれ地域住民も大勢集まり盛大に開催されました。

開拓記念碑は、何十年にもわたる雨風と、幾度と無く訪れた地震による破損が目立つようになったため、この碑を修復することで、



美原の開拓に尽力された先輩諸氏に対する感謝と未来に向かつての決意表明として修復されました。

記念碑の前で、別海神社・越智宮司の祝詞に開拓時の苦労から今日に至った経過を唱えられました。



その後、玉串奉奠が執り行われ、最後に、兼松実行委員長の挨拶で入植当時、意欲に満ち溢れ夜も眠れないほど気持ちが高揚していたことなど当時を振り返ったの思いが述べられました。

引き続き懇親会が開催され売場連合町内会長の挨拶の後、竹田組合長のお祝いのことは、西原別海町議会議員の祝杯により懇親会が行われ、美味しい焼肉囲んで当時の懐かしい思い出話などに話が尽きませんでした。

春別川クリーンいかだ下り

きれいな河川と美しい地域を

去る8月2日、別海町自然と親しむ会（会長・佐々木茂成）では、第23回 春別川クリーンいかだ下りを実施しました。



最初は子供達も慎重です！

声を掛け合い、息もぴったり



凝らした大小様々ないかだが春別川へ浮かべられ、合図を待っていました。今年は雨が多い割には、水かさそれがほどもなく、「いかだ下りにはちょうどいい水量」とお話を伺いま

した。

当日は、あいにくの小雨模様ではありましたが、いかだの出発地点には多くの方々が集い、いかだ下りの準備が進められていました。工夫を

また、出発前には、参加者全員での「春別川せせらぎロード」周辺のごみ拾いが行われました。ごみの量が意



外と多く、参加された方々も驚きをかくせませんでした。ひとり一人が気をつけこみの無い、きれいな町づくりを目指していきたいものです。

合図とともに各自いかだへ乗り込みスタート地点へ、ライフジャケットを身に付けていざゴール地点目指し、仲間と息をぴったりと合わせ、声を掛け合いながらいかだを漕ぎ出し、順調なスタートを切りました。しかし、中には生い茂った木や流木など自然の障害物に悪戦苦闘し、途中から急に雨の勢いも増す中、水浸しになりながら全基無事ゴール地点へ無事到着。

到着後は、焼肉を囲んでの昼食をとりました。皆さん川下りの後ということもあって、お腹がペコペコで美味しい焼肉に舌鼓をうち、話も弾みました。

また、ヤマベのつかみ取りも行われ生簀へ離されたヤマベを子ども達は、ビシヤビシヤになりながらも元氣一杯、



ヤマベのつかみ取りに夢中です

素手で捕まえておおほしやぎでした。大人も童心に戻り、お子さんと一緒に水に親しみ、日常と違った楽しい一日を経験をされたのではないのでしょうか。

期待される秋へのショーリングへ



シーダーデル ルンド ダーハム ジエスロ



YMD ソプリン ダビユーク ユリア RED



ライプリー マダム ヒーローズ



平成21年根室ホルスタイン共進会が8月8日、中標津町ホクレン根室家畜市場で開催されました。

好天候の中、総出品頭数178頭と昨年よりもわずかながら少ない出品頭数となりましたが、後代検定2オクラスを設けた14部の審査となり各部ともにレベルの高い共進会となりました。

審査員には岩見沢市の酪農家・瀬能剛氏があたり、丁寧な審査講評に観客、出品者の方々は真剣な眼差しで聞き入っていました。

当農協からは昨年より5頭多い25頭（未経産牛14頭、経産牛11頭）の出品となり、成績については、7部の杉谷

康さん出品「シーダーデル ルンド ダーハム ジエスロ号」、10部の山田博和さん出品「YMD ソプリン ダビユーク ユリア RED号」、13部の山田晃嗣さん出品「ライプリー マダム ヒーローズ号」がそれぞれ1等1席に選ばれ結果、1等賞以上が6頭、2等賞には5頭が入賞し入賞率44%の成績を納めました。

また、9月12、13日に音更町で開催される2009北海道ホルスタインナショナルショウには、根室管内から57頭の牛が出品され、当農協からも、未経産牛1頭、経産牛6頭の7頭が出品されます。また、このショウに先駆け、8月24日に根室共進会反省会及び全道壮行会を白樺食堂において開催されました。

今年も好成绩を期待し、出品牛はもとより出品者の方々の健康面には十分留意されて日頃の成果を発揮して下さい。

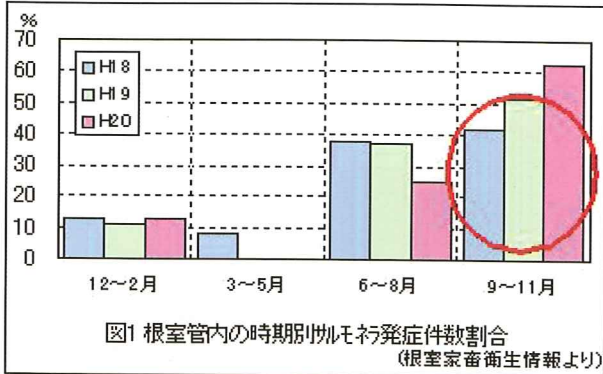
根室ホルスタイン共進会

	生年月日	出品牛名号	出品者氏名
グランドチャンピオン	H14.11.1	マウントエース ロイレーン カイト	道東あさひ 安部 克寿
グランドリザーブチャンピオン	H18.2.18	センターランド マット ロイ チャンピオン	道東あさひ根室 中川 佳代
シニアチャンピオン	H14.11.1	マウントエース ロイレーン カイト	道東あさひ 安部 克寿
シニアリザーブチャンピオン	H16.11.3	エクセルランド ラツキー ダーハム フタゴ	道東あさひ根室 南武隈牧場
インターミディエイトチャンピオン	H18.2.18	センターランド マット ロイ チャンピオン	道東あさひ根室 中川 佳代
リザーブインターミディエイトチャンピオン	H18.3.9	マット フロスト ウインド	道東あさひ上春別 佐藤 正一
ジュニアチャンピオン	H20.1.1	センターランド モーア RED	道東あさひ根室 中川 佳代
ジュニアリザーブチャンピオン	H20.6.23	センターリバー ピース ラブ シツク	中標津 中川 将

営農対策情報

根室農業改良普及センター

「秋落ち」を乗り切ろう 夏季のストレスの影響が現れてくる時期です



今年の夏は雨が多く、気温はさほど上がらないけれど「常に多湿」という環境が続きました。

乳牛は、暑さだけではなく湿度の高い環境にも弱い生き物です。秋になる今頃、夏に受けたストレスの影響が出やすくなります。

この時期の生産性の低下は「秋落ち」といわれますが、乳量の低下だけでなく、繁殖成績の悪化やサルモネラ症などの発症が多い(図1)のも特徴です。

今いちど飼養管理を見直し、「秋落ち」期間を乗り切りましょう。

衛生管理の徹底を!

夏に受けたストレスで乳牛の免疫力は低下しています。牛の周りの環境を衛生的に保ち、雑菌の繁殖を抑えましょう。

- ① 飼槽・水槽はこまめに掃除し、常に新鮮な飼料・水を給与する
 - ② 乾いた敷き料と「換気」で牛床を乾かす
 - ③ 防鳥ネットを張るなど、鳥や動物を牛舎内に入れない
 - ④ 牛舎内を片づけ、定期的に消毒を実施する
- 特に子牛は抵抗力が弱い



図2 清潔に保たれたウォーターカップ

ため、サルモネラ症などを発症しやすくなります。ハッチやペン内の石灰塗布も有効です(図3)。



図3 子牛が触れる部分に石灰塗布 (子牛のペン)

付けないタネはとまらない

これから種付けをする牛は、分娩前後に夏のストレスを受けた牛達です。ストレスによるホルモンバランスの崩れや、乾物摂取量の減少による栄養不足から、発情兆候が微弱になったり、発情サイクルの狂いなどが起こりやすくなります。

① 一日2~3回、一回20分以上、発情発見のためだけの時間をとる(ながら作業はしない)

② 時間が取れない場合は、発情発見のための補助器具などの使用も検討する(図4)



図4 はがれ落ちることでマウンティング行動があった目安となる(テールペイント)

来年の経営に直結する繁殖管理ですので、普段の観察よりも少し多めの意識と時間をかけ、発情発見に取り組みしましょう。

来期に向けて

「秋落ち」の根本的な解決には、夏季の飼養管理改善が必要です。

来期の営農計画に改善内容を盛り込めるよう、今から改善点や取り組み優先順位などについて検討、整理しておくことも必要です。

詳しくは普及センターまでご相談下さい。

牛乳・乳製品の消費拡大と交通安全の街頭啓発を実施

●青年部 女性部
ライダー作戦実施



8月12日、中春別農協青年部(部長・石森裕治)では、牛乳・乳製品の無料配付を行い、消費拡大を訴えるとともに交通事故が多発する時期である事から、交通安全の街頭啓発を実施しました。



当日は中標津警察署及び別海町役場の協力のもと、当農協ミルク王国横で実施されました。当日は天候にも恵まれ実施には絶好の天気となりました。

例年、青年部では管内各青年部と合同でのライダー作戦を実施してましたが、今年は合同でのライダー作戦の実施に加え、単独での

ライダー作戦の実施が計画され、この度、実施されました。

交通安全のたすきを掛けた部員がドライバーへ牛乳・コーヒータンフリークの無料配布を行い牛乳・乳製品の消費拡大を訴えるとともに、三角手旗、交通安全PRパンフレットも一緒に配布し、多発する交通事故を未然に防ぐ事を



目的とし交通安全・安全運転の呼びかけを実施しました。また、女性部の皆さんにも協力いただいでヨーグルト飲料の提供、ミルク王国よりアイスクリームの試食も同時に実施しました。最後になりましたが、ご協力いただきました各関係機関の方々にお礼申し上げます。

各地区の仲間と牛乳の消費拡大、交通安全を訴える

●管内2JA青年部
ライダー作戦実施

去る8月14日、JA中春別青年部(部長・石森裕治)、JA道東あさひ青年部(部長・西田尚)では、管内2JA青年部合同によるライダー作戦を実施いたしました。

先だって行いました当青年部単独ライダー作戦に引き続き、JA道東あさひ青年部と合同によるライダー作戦を実施しました。

今年も昨年に引き続き道の駅スワン44ねむろ(根室市)



での実施となりました。当日は、朝から生憎の雨となつてしまい屋内での実施となつてしまいましたが、各地区より青年部員が集い全国各地より道東地方を訪れた観光客の方々や、近隣の市町村の方々に地元のみを提供するとともに牛乳・乳製品の消費拡大、交通安全を訴えました。

会場到着後、準備を開始しましたが、準備中より多くの方々が訪れ準備と平行しての配布となり慌ただしく、あつという間に用意した各200個の牛乳・コーヒール牛乳が無くなつてしまい、予定の時間より早く終了となつてしまいました。



会場では、牛乳・乳製品、道東地方の印象などについての簡単なアンケートも同時に実施されました。

各チーム二丸となつて

●根室管内農協交流
ゲートボール大会開催

根室管内農協交流ゲートボール大会が8月5日(水)行われ、全28チーム(176人)が集まり熱戦を繰り広げました。



このところ雨降りが続き、そのため当日は悪天候が予想されましたが、心配をよそに早朝から強い日差しとなり最高の大会日和となりました。

今年度は当JAが当番農協ということもあり、開会式では来賓の竹田組合長より挨拶をいただきました。また、当JA代表として今年大会の実行副委員長でもあります塩谷浅二郎さん率いる中春別Aと、中春別Bの2チームが参加いたしました。両チームとも最後まで

あきらめず相手チームに食らいつき奮闘しましたが、接戦の末、惜しくも敗れてしまいました。今年大会では、残念ながら両チームとも入賞を逃してしまいました。日頃より練習に練習を重ね磨き上げた腕前を十分に発揮され、各チーム一丸となつて楽しんでプレーができたのではないのでしょうか。最後になりましたが、今回大会に参加してくださった皆さん、また大会関係者の皆さん、暑い中お越しいただきましてありがとうございます。ございました。



中春別農協青年部 地区内酪農研修生との交流会



中春別農協青年部(部長・石森裕治)では8月10日(月)、地区内酪農研修生との交流会を中春別ヘルスパークにおいて開催いたしました。

はないでしょう
か。パークゴルフ
終了後は、焼肉を囲んで
の昼食を参加者全員でとり
ました。運動の後という事
もあり、皆さん箸が進んで
いました。昼食後は、毎年交
流会恒例となりましたビン
ゴ大会が行われ、読み上げ
られる数字を聞き逃さぬよ

うに耳を傾け、ビンゴの大
きな声が次々と響き、参加
された皆さんそれぞれ景品
を手に忙しい一時を忘れ、気
分転換されたのではないかと
思います。
参加された皆さん暑い中、
大変おつかれさまでした。



心地よい汗を流しつかの間の休憩を

当日は、最近の雨模様と
はうって変わって暑すぎる
程の快晴に恵まれ、まさに
屋外での交流会実施には絶
好の日となりました。
パークゴルフでは、部員、
地区内研修生混合の組に別
れプレーをしました。参加
した研修生の中には、パー

クゴルフを初めてするとい
う研修生もおり、クラブを
手に見よう見まねでボール
を打っておりました。各組
とも話も弾み、好プレーに
は歓声が上がリ、また中に
は珍プレーがあると笑いが
起こり終始、和やかな雰囲
気の中でプレーを楽しみま

した。
当日の気温は
道東地方には珍
しいほどで、太
陽がジリジリ
と肌に焼きつく
くらいの高温と
なり、少々体力
も消耗したので

10月は道税の納税推進強調月間です

根室支庁では、10月を『納税推進強調月間』として、自動車税に重点を置いて、動産の差押さえなどを積極的にを行い、滞納の解消に努めます。

自動車税は、毎年4月1日時点で自動車を所有されている方に、6月1日までに納めていただく道税です。みなさんの暮らしを支える道税の納税にご協力下さい。

(問い合わせ先)納税に関するご相談は、

根室支庁地域振興部税務課納税係 電話(0153)24-5466番(納税係直通)

WTO・EPA つぼの壺



● 6月米国へ代表団を派遣 ●

米国のWTO交渉に臨む基本姿勢について、オバマ新政権の要人などから情報収集を行うとともに、米国農業団体への働きかけを強化することを目的として、6月にJAグループ代表団を米国に派遣しました。

今月号では、代表団と主な面会先との意見交換の概要をご紹介します。

<JAグループの主張>

一. (米国農務省に対して)

食料自給率の向上はわが国の国民的課題であり、国内農業生産の増大が課題。

二. (米国ファーム・ビューローに対して)

適切な国境措置や国内農業政策なしでは、先進国の農業は持続不可能である。

三. (米国コメ連合会に対して)

米は、日本国民の道徳観や宗教観の形成、伝統文化の継承などに大きな役割を果たしている重要な品目。

四. (米国てん菜糖協会に対して)

昨年12月のファルコナー議長案は、砂糖などに対して極めて懲罰的であり、地域の輪作体系そのものに大きな影響を与えることは明白である。

<米国農務省主張>

日米関係は政権の最重要課題。国内生産を増加させる日本の考えを支持。食料安全保障の問題は重要である。

※米国農務省とは、日本の農林水産省に相当する機関

<米国ファーム・ビューロー会長の主張>

米国社会では、貿易交渉でどれだけ雇用を創出できるかが重要な観点。主要途上国への農産物・工業品の市場拡大を望んでいる。

※米国ファーム・ビューローとは、大規模農業者や農業関係産業を会員とする全米最大の農業団体。

<米国コメ連合会会長の主張>

米は日本にとってセンシティブな課題であることを理解しているが、MA米の輸出は両国が約束して行っていることであり、今後も継続的な貿易を希望している。

<米国てん菜糖協会会長の主張>

米国の砂糖市場は、過剰状態に陥っており、WTO交渉による輸入拡大を懸念している。ファルコナー議長案は交渉の基礎として受け入れられない。

米国農務省との面会



米国ファーム・ビューローとの面会



<考える部屋>

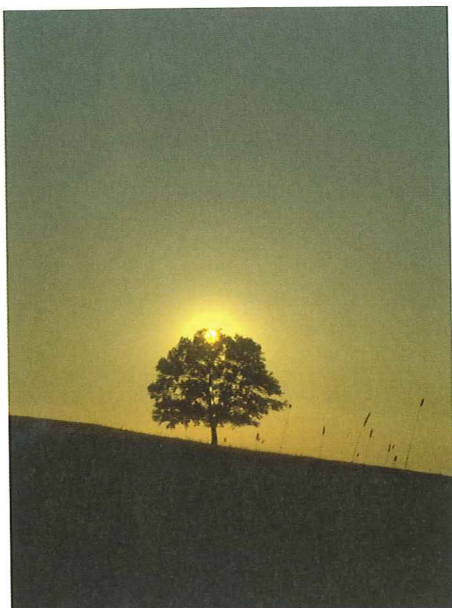
故郷に戻ったとき、夕食の支度のため、しばしば畑に野菜をもち取りに行きました。収穫するというのは、とても楽しく、食べ物の生命を感じる瞬間でもあります。なにより、自分で収穫したものはおいしい。八百屋やスーパーを見ると、「中が畑になってて、野菜を直に収穫できれば、子供と行っても楽しいだろうな…」と考えたりします。



平成21年8月28日(金)

議案

1. 平成21年度役員研修の実施について
2. 新規就農定着促進事業について
3. 肉用牛繁殖基盤強化総合対策事業及び肉用牛生産性向上緊急対策事業について
4. 平成21年度農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について



報告事項

1. (社)北海道農協経営審査協会による内部審査報告書について
2. 第12回「宵の市」の終了について
3. 平成21年度職員研修の実施について
4. 平成21年度肥料年度取扱要領について
5. 平成21年度7月末営農生産関連実績について
6. 平成21年度根室ホルスタイン共進会の終了及び2009北海道ホルスタインナショナルショウの出品について
7. JA中春別地域農業振興計画アンケート調査の結果について
5. 平成21年度畜産自給力強化緊急支援事業の再貸付について
6. 訪問介護事業運営規程の改定について
- 以下、原案通り承認

7月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

		単価	算出基礎	支払乳価	前年同期	差	
乳脂肪分		787.415		30.47	28.29	2.18	
無脂乳固形分		498.322		43.33	40.07	3.26	
補給金		4.2468		4.25	4.43	-0.18	
計画チーズ奨励金							
乳質単価	生菌数	ランク1	2	322,912,714.3kg	3.66	3.66	0.00
		ランク2	0	7,549,239.1kg			
		ランク3	-3	277,922.5kg			
	体細胞数	ランク1	2	271,621,286.6kg			
		ランク2	1	32,114,537.6kg			
	乳質向上特別対策	ランク1	-2	4,397,137.7kg			
合計				81.71	76.45	5.26	

7月分乳代支払単価

項目	単価(円)/kg%	
乳脂肪分①	30円47銭	
無脂乳固形分②	43円33銭	
補給金③	4円25銭	
チーズ奨励金④		
脂肪率	全道	3.87%
	農協	3.90%
無脂固形分率	全道	8.70%
	農協	8.69%
成分乳価	全道	78円05銭
①+②+③+④=⑤	農協	78円27銭
乳質乳価⑥	全道	3円66銭
	農協	3円69銭
乳代合計	全道	81円71銭
	農協	81円96銭
⑤+⑥	差異	25銭



ズミ (酸実)

身近な樹木に触れ、名前を知り
自然ともっと仲良くなろう

北海道オホーツク海岸砂丘に多く、湿地のまわり、原野、火山灰などの日当たりのよい場所を好みます。木の高さは10mくらいになる落葉小高木です。分布は、日本(本州中部以北)、朝鮮、サハリン、南千島などの冷温帯に生育します。

ズミの由来はそみ(染み)の意味で、この木の皮を黄色の染料に用いたことからついた名といわれています。ズミの別名はコリンゴ(子林檎)と呼ばれ、中国名のミツバカイヨウ(裂葉海棠)と呼ぶ人もいます。

庭木、公園樹、街路樹、盆栽など観賞木として植えられます。

つぼみが鮮やかな紅色で葉が明るい緑色であることからエゾノコリンゴより観賞価値は高い。しかし両種ともに花も実も楽しめる木です。花は開花すると白色で5月～6月に開花します。果実は初め黄緑色ですが9月～10月の熟した時期は濃紅色になります。また、熟したときに黄色のものはキミノズミといひます。果実は果実酒にできます。



ニューフロンティアファームの樹木図鑑より転載・抜粋

編集後記

▼今月号では豊原記念祭、美原権現祭、富岡ふるさと祭りなど各地域のお祭りを掲載いたしました。

皆さん忙しい農作業の中で、お祭りを企画・実行されるのは大変なことだと思います。でも毎年楽しみにしている方や、お祭りを通して地域の親交を深める事ができれば、お互い支えあい、助け合うことができ、豊かな心と、強い絆を結ぶことができるのではないかと思います。

▼お盆はご先祖様に感謝を込めお墓参りをされ、お迎えされたことと思ひます。遠くに行つた家族も子供を連れ一時帰郷され、賑やかになつたのではないでしようか。

▼美原地区では、開拓記念碑修復被式が行われました。今年、開拓50周年ということもあり記念事業の一環として修復作業が行われました。

▼組合員の皆さんにおかれましては、これから二番草の収穫作業に向けて作業が始まります。天候に恵まれる事をお祈りすると共に事故には充分お気をつけ下さい。